様式第1号(第5条関係)

様 益田市長

令和 年 月 日 提出日を記入

申請者 住 所 益田市〇〇町〇〇一〇〇

> 氏 名 益田 太郎

電話番号 (〇〇〇〇) 〇〇一〇〇〇〇

益田市ふれあい収集利用申請書

ふれあい収集を利用したいので、益田市ふれあい収集実施要綱第5条第1項の規 定により、次のとおり申請します。

私の世帯の状況について、市が利用決定に際し必要な調査を行うこと及び市が委 託業者に必要最低限の個人情報を提供することに同意します。

また、利用が決定した場合、私がふれあい収集を継続して利用するために必要な 情報について、市が調査することに同意します。

記

1 世帯の状況

ふりがな 氏 名	続柄	性別	生年月]	年齢	介護・障がいの程度と内容
ますだ たろう 益田 太郎	本人	男	昭和○○年○)月〇日	00	
本人以外に世帯員な	認定があれば記入症や身体の障がいの症状が					

2 申請の理由(ごみステーションに持出しが困難し返回、水ルでにハ

●記入例

- 独居世帯である。
- ・認知症を発症しており、ごみの分別やごみ出しの日の判断ができなくなっている。
- ・腰痛のため、歩行には杖を使用しており、ごみ袋を持って長い距離を歩くことが困難である。
- 3 収集希望品目(番号に○をしてください。)

希望するものに○ を付ける

1 燃やせるごみ(週1回・週2回) 2 容器プラ・埋立て

資源類(かん・ビン・古紙・ペットボトル・紙パック・発泡スチロール) 4 家電金属

連絡先は必ず記入

※世帯の状況についての所見

事業	所名	益田市民生委員児童委員協議会	職名・氏名	民生委員児童委員 △△ △△		
住	所	益田市△△町△△-△△	連絡先		\ \ \	\triangle

●記入例

- ・妻が死亡して独居世帯である。
- ・子どもは息子と娘がいるが、どちらも県外在住で日常の支援が困難である。
- ・認知症と腰痛のため、外出が難しく、ごみステーションまで約200mあり、不安定な歩行 でごみ出しは困難と思われる。

※は、ケアマネージャー、ヘルパー、民生委員・児童委員、自治会長の方に記入をお願いします。